

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	GIRAFFEこもれびくらす			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 2月 25日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 2月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	バランスボール、運動や製作（STも）の曜日があり、それをやりたい！参加したいと、目的を持って利用されてるご利用児さんがおられる。	子どもたちの興味関心・流行りなどに目を向けて、飽きずに楽しめるプログラムにしようと工夫している。	1回1回の活動で切れてしまわず、継続的に行えるようにつながりをもたせている。 専門の先生や講師を招いている。
2	インクルーシブの考え方を大切にし、年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらずに共に過ごす時間がある。	系列放デイや学童と一緒にの送迎や、行事イベントに参加して一緒に過ごす時間を作っている。	長期休暇には、一緒に出かけたり遊んだりして、相互の理解や社会性の育ちを支援している。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性スタッフが少なく、日によっては不在となる場合があり、同性による支援が難しくなる場面がある。	男性スタッフの求人を出しているが、人材の確保が難しい。	系列の男性スタッフとの情報共有や協力の体制づくり
2	開所間もないため、支援に関するノウハウの蓄積や、施設に長く勤務している職員がまだ少ない。	蓄積途中であるため	系列の放デイスタッフと連携をとり学んでいく。 研修などで、知識を深めていく。
3			